



平成11年10月22日

各位

会社名 株式会社 幸楽苑
代表者の役職名 取締役社長 新井田 傳
(登録銘柄 コード番号 7554)
問い合わせ先 取締役
経営企画室長 安藤 寛晴
TEL 024-943-3351

平成12年3月期中間および通期の業績予想の修正について

平成11年5月21日付当社「平成11年3月期決算短信」にて発表しました平成12年3月期(平成11年4月1日～平成12年3月31日)中間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想

中間期 (平成11年4月1日～平成11年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 (A)	3,829	267	96
今回修正 (B)	3,820	262	122
増減額 (B - A)	9	5	26
増減率	0.2%	1.9%	27.1%

(注) 中間業績予想につきましては、税効果会計の適用を前提といたしておりません。

通期 (平成11年4月1日～平成12年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 (A)	8,162	679	275
今回修正 (B)	8,162	679	290
増減額 (B - A)	-	-	15
増減率	-%	-%	5.5%

(注) 通期業績予想につきましては、税効果会計の適用を前提といたしておりません。

2. 修正理由

- (1) 中間期は、売上高3,829百万円、経常利益267百万円、当期利益96百万円を計画しておりましたが、雇用不安や所得環境の悪化による個人消費の低迷などによる需要の減少はあったものの、新規出店10店舗、新規出店店舗の大型化、「会津っぽ」タイプから「~~会津~~タイプへ8店舗を積極的に転換したことにより、売上高は3,820百万円、経常利益は262百万円とほぼ計画通りとなる見込みです。また、工場の一部除却を当上半期に計画しておりましたが当下半期へ繰延となるため、当期利益につきましては、122百万円となる見込です。
- (2) 下半期におきましては、景気の回復の兆しは見られるものの引き続き消費不振が続くと見られ、厳しい状況が続くとおもわれますが、新規出店(6店舗)やメニューの入替え等により、売上高4,342百万円、経常利益417百万円、当期利益168百万円を計画しております。
- (3) したがって、平成12年3月期通期(11/4～12/3)としては、売上高8,162百万円、経常利益679百万円、当期利益290百万円を予想しております。

3. 参考: 前期の業績

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 利 益
中 間 期 (10/4 ~ 10/9)	3,239	225	94
通 期 (10/4 ~ 11/3)	6,675	589	225

以 上